

■第19回通常総会を開催



6月12日（木）15時45分より海運クラブ（東京都千代田区平河町）にて、平成20年度、第19回通常総会を開催した。総会では正会員119会員の出席（委任状43会員含む）のもと、以下の5案件がすべて審議、可決された。

- ①平成19年度 事業報告および収支決算に関する件
- ②平成20年度 事業計画（案）および収支決算（案）に関する件
- ③定款変更に関する件
- ④会費規定に関する件
- ⑤役員選任に関する件

案件審議の後、16時30分より早稲田大学名誉教授 尾島俊雄先生による「地域冷暖房の近未来像」と題した特別講演を行った。17時30分からの懇親会は、当協会会員（正会員・賛助会員）に来賓を加えた200名余りの出席者の中、松井会長による主催者挨拶、国土交通省都市地域整備局下水道部加藤事業調整官による来賓挨拶の後、当協会設立時理事の小幡弘喜氏（エースモール工法協会）による乾杯で始まり、現理事の堂々功氏（日本水工設計㈱）による一本締めで盛会のうちに終了した。

■第43回理事会を開催

第19回通常総会に先立ち、6月12日（木）15時より、海運クラブ（東京都千代田区平河町）にて理事13名、監事1名の出席のもと、第43回理事会を開催した。理事会では、新規入会会員の承認および第19回通常総会付議案件（5案件）の全てが審議、了承された。

■第66回技術委員会を開催



4月6日（水）13時より、日本下水道管渠推進技術協会会議室にて、第66回技術委員会を開催した。会議では、5名の技術委員について退任（1名）、交代（4名）が承認されるとともに、

- ①第18回非開削技術研究発表会の開催結果
- ②HDD工法委員会、工法ナビゲーション運営委員会の活動状況
- ③NO-DIGモスクワ国際会議調査団への参加募集状況（17名）

が報告された。

また、下記議案が承認、可決された。

- ④第15回非開削技術講演会の開催

日時・場所：平成20年7月10日（木）13：30～、

発明会館ホール（地階）

テーマ：「ソーシャルコストの概念は我が国に定着し得るか」と題した基調講演、

ディスカッション

- ⑤第19回非開削技術研究発表会の開催

日時・場所：平成20年11月20日（木）終日、

発明会館ホール（地階）

論文募集：平成20年8月下旬に、論文募集要項を発行する

- ⑥技術見学会の開催

今後、特徴ある現場、製造工場等を選定して、適宜見学会を計画する。